

豊島区における飼い主のいない猫対策等に関する アンケート調査結果概要

今回の調査は、東京都飼い主のいない猫対策緊急促進事業補助金の活用にあたり、豊島区の飼い主のいない猫対策の効果や課題などを把握し、取組の改善等に活用するため実施したものである。

1 調査設計

- (1) 調査地域 豊島区全域
- (2) 調査対象 豊島区在住 10 年以上の満 18 歳以上の男女（外国人を含まない）
- (3) 配布数 3,000 票
- (4) 抽出方法 住民基本台帳からの層化無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送配布・郵送回収
- (6) 調査期間 平成 31 年 1 月 29 日（火）～2 月 15 日（金）

2 回収結果

- (1) 回収数 1,232 票（有効回答数 1,231 票、無効回答数 1 票 白票）
- (2) 回収率 41.1%

3 調査項目

(1) 回答者の属性

① 年齢

「70 代」21.9%、「50 代」20.9%、「60 代」19.9%、「40 代」14.1%（P7）

② 世帯構成

「二世帯世帯」41.8%、「夫婦のみ世帯」30.7%、「単独世帯（一人暮らし）」18.4%（P9）

③ 住居形態

「一戸建て（持ち家）」49.2%、「集合住宅（持ち家）」29.2%、「集合住宅（賃貸）」17.1%（P10）

④ 猫の好き嫌い

「好き」44.3%、「どちらでもない」35.3%、「嫌い」18.1%（P11）

⑤ 住まいが地域協議会（※1）のある地域か

「該当しない」43.1%、「該当する」36.1%（P20）

(2) 飼い主のいない猫について

① 見かけるか

「よく見かける」が 35%、「時々見かける」31.4%、「ほとんど見かけない」24.5%、「わからない（意識していない）」8.4%（P12）

② 見かけた時どのように思うか

「かわいそうだと思う」が 34.9%、「かわいいと思う」が 27.6%、「問題だと思う」23.5%、「迷

惑だと思う」21.2% (P14)

③ 家の周りで子猫を産んだことがあるか

「わからない」が43.6%、「ある」が28.4%、「ない」27.2% (P14)

うち、地域協議会のある地域では「わからない」が42%、「ある」が31.2%、「ない」が26.5% (P64)

④ 被害の有無

「ない」51.7%、「ある」41.3%。被害の内容では「糞」73%、「尿」63.4%、「鳴き声」44.9%、「悪臭」31.7% (P15)

⑤ 被害防止策

「猫が入り込む隙間を金網やネットで塞ぐ」が13.7%、「猫侵入防止具を設置する」11.4%、「市販の忌避剤を利用する」9.9%、「食酢、木酢液を薄めて散布等」4.1%と続く。(P16)

⑥ 家の周りで餌やりを見かけるか

「時々見かける」29.4%、「ほとんど見ない」25.2%、「見たことがない」25.1%、「よく見かける」16.5%

「よく見かける」「時々見かける」と答えた方は、餌やりに関して「良くない事だと思う」55.4%、「特に何も思わない」17.7%、「その他」13.8%、「良い事だと思う」10.6% (P17)

⑦ 10年前と比べた数の推移

「減っている」が42.2%、「わからない(意識していない)」31.5%、「変わらない」18.9%、「増えている」6.7% (P18)

(3) 地域猫活動(※2)について

① 知っているか

「知らない」67.2%、「知っているが、参加したことはない」29.8%、「知っていて、参加している(参加したことがある)」1.6% (P19)

年代からみると、「知らない」は「50代」「60代」「70代」は70%未満で、他の年代と比較して相対的に認知度が高い。(P81)

うち、地域協議会のある地域では「知らない」60.9%、「知っているが、参加したことはない」35.5%、「知っていて、参加している(参加したことがある)」2.9% (P86)

② 地域猫活動に対する考え

「地域で取り組みば、効果があると思う」49.7%、「理解はするが、自分はやりたくない」28.3%、「餌場があると猫が寄ってくるので、迷惑」14%、「興味がない」13.5%、「不適切な餌やりを助長するのでやめてほしい」13.2%、「餌代など費用負担が大変であると思う」12.5%、「その他」7.6%、「猫好きの人の活動であり、自分には関係ない」5.8%、「参加したい」3.5%、「餌場やトイレ場の提供なら協力したい」3.2% (P21)

うち、年代からみると、「地域ぐるみで取り組みば、効果があると思う」「餌場やトイレ場の提供なら協力したい」「餌代など費用負担が大変であると思う」「参加したい」「理解はするが、自分はやりたくない」では年齢階層が低い方の数値が高く、「猫好きの人の活動であり、自分には関係ない」「興味がない」「餌場があると猫が寄ってくるので、迷惑である」「不適切な餌やりを助長するのでやめてほしい」は年齢階層が高い方の数値が高い傾向にある。(P90)

地域協議会のある地域からみると、「地域協議会がある地域」が多いのは「餌場やトイレ場の提供なら協力したい」「餌代など費用負担が大変であると思う」「参加したい」「理解はするが、自分はやりたくない」、「活動地域には該当しない」が多いのは、「地域ぐるみで取り組めば、効果があると思う」の他「猫好きの人の活動であり、自分には関係ない」「興味がない」「餌場があると猫が寄ってくるので、迷惑である」「不適切な餌やりを助長するのでやめてほしい」となっている。(P93)

③ 不妊去勢手術実施済み猫の耳カットの認知

地域猫活動では不妊去勢手術実施済みであること目印のため猫の耳先部を水平またはV字にカットすることを「知らなかった」69.9%、「知っていた」28.8%。(P22)

うち、地域協議会のある地域では「知らなかった」68.1%、「知っていた」31.5%(P96)

④ 耳カットしてある猫を見かけるか

「わからない(意識していない)」59.8%、「見かけない」26.9%、「見かける」12.3%(P22)

うち、地域協議会のある地域では「わからない(意識していない)」62%、「見かけない」22.2%、「見かける」14.8%となっている。(P98)

⑤ 不妊去勢手術費用の一部助成について

「何とも言えない」39.2%、「今のままで良い」25.3%、「全額補助すべきである」21.8%、「補助すべきではない」3.8%(P23)

(4) その他

① 施策の拡充が可能であるとするならば重点的に取り組んだ方が良いと思う施策

「飼い主へのマナー啓発」42.2%、「飼い主への終生飼養啓発」39.8%、「糞尿等被害の軽減策」34.7%、「飼い主のいない猫の譲渡活動への支援」31%、「飼い主のいない猫の民間保護シェルターへの支援」24.2%、「地域猫活動の更なる支援」15.4%、「飼い主のいない猫への治療費の支援」13.6%(P24)

② 対策についての要望や意見

305件。具体的には、地域猫活動に関するもの62件、餌やりに関するもの43件、糞・尿・鳴き声等に関するもの36件、飼い主のマナーに関するもの24件、動物取扱業に関するもの17件、災害発生時における避難に関するもの2件、猫以外の動物に関するもの8件、その他113件。(P25~44)

③ 同行避難(※3)の認知

「知らなかった」67.4%、「知っていた」29.1%(P45)

④ 猫飼育経験の有無

「ない」69.2%、「ある」30.1%(P45)

(5) 猫飼育経験者に対する質問

① 飼育場所

「屋内」59.7%、「屋内と屋外(出入り自由)」22.7%、「屋内と屋外(出入りを管理)」11.6%、「屋外」1.6%と続く。(P47)

② トイレの場所

「屋内」67.6%、「屋内と屋外」20.3%、「しつけなし」7.8%と続く。(P47)

③ メス猫の不妊手術の有無

「している」48.9%、「していない」17%、「わからない」と続く。(P48)

④ オス猫の去勢手術の有無

「している」42.2%、「していない」20.3%、「わからない」と続く。(P48)

⑤ 身元表示方法

「首輪などはつけていない」42.7%、「連絡先のない首輪をつけている」24.9%、「連絡先のある首輪（迷子札）をつけている」13%、「マイクロチップを入れている」3%（P49）

⑥ 飼いきれなくなったときの対策

「ない」が67.3%、「ある」は15.4%となっている。（「ある」と回答した方の4割は、子供などの「家族に見てもらおう」としている。）（P50）

年代からみると、年代が上がるに従い「無回答」の値が大きくなる傾向にある。（P104）

⑦ 災害時の飼猫への対応

「連れて逃げる」62.2%、「自宅に置いていく」12.2%、「その他」9.2%、「知人などに預ける」2.7%が続く。（P50）

年代からみると、「連れて逃げる」では年齢階層が低い方の数値が高く、「自宅に置いていく」は年齢階層が高い方の数値が高い傾向にある。（P107）

⑨ 災害時に備え、準備していること

「特にしていない」50.5%、「猫用の防災グッズの準備」13.5%、「その他」10.5%、「避難場所経路の確認」7.6%が続く。（P51）

【※1 地域協議会】

町会の賛同を得て地域猫活動（※2）に取り組んでいる区内の団体をいう。

現在、区内約3分の1のエリアで、39の地域協議会が設立されている。

【※2 地域猫活動】

飼い主のいない猫による生活環境の悪化を軽減させるため、地域の理解と協力を得て、三つのルール（①時間を決めた餌やりと片づけ、②トイレの設置と清掃、③不妊去勢手術の実施）に従い、飼い主のいない猫を管理することで、今いる猫一代限りを見守る活動のことをいう。

【※3 同行避難】

災害発生時に、飼い主が安全な場所にペットと一緒に避難行動をとることをいう。避難所等において、飼い主がペットを同室で飼養管理することではない。